

クマの被害に遭わない対策を

冬眠明けのクマ注意!!

○向こう1カ月の気温は平年よりも高い予報(※新潟地方気象台令和7年2月27日発表)で、クマの冬眠明けが早まることが想定されます。
○これからの時期は子連れで気が立っているクマが多いので、山菜採りや農作業で山に入る際はクマに注意しましょう!



クマと遭遇しないための対策

- 山に入るときは**
 - 出発前を確認する
 - クマの鳴き声や足音に注意する
 - クマスプレーを携帯する
 - できるだけ複数人で行動する
 - 携帯電話は必ず持っていく
 - ※早朝や夕方は特に注意!
- 農作業中は**
 - 農作業中は常に音を鳴らしておく
 - こまめに周囲を確認
- クマに出会ったら**
 - 遠くで遭遇したら背中を背けず静かに後退する
 - 顔を見つめず、逃げようとする
 - 逃げた場合は、足・目・顔(顔)を守る防弾防銃弾
 - ※両手で首の後ろをガード!

※クマは聴覚が非常に優れているという特徴があります。

そのため、今年度も登山や山菜採り、農作業などで山に入る際は、十分な注意をお願いします。

対策①:クマがいそうな場所には近づかない。

出沒情報を新聞や糸魚川市ホームページなどにより確認しましょう。また、ふんや足跡など、クマが付いているサインにも気を付け

対策②:早朝や夕方

早朝や夕方はクマの活動が活発になりま

対策③:クマに自分の存在を知らせる。

クマは本来臆病な動物ですが、急に人と遭遇すると驚いて襲いかかってくる危険があります。

また、見かけたクマが子グマであっても決して近づかないでください。親グマが近くに

クマの県内出沒情報

クマを自撃した際は、こちらまでご連絡ください。

糸魚川市環境生活課 (025)552-1511、青海事務所 (025)562-2260、能生事務所 (025)566-3111。

▼本記事に関する問い合わせ

糸魚川地域振興局鳥獣被害対策チーム事務局 (025)553-1038



暖かい季節となり、冬眠から目覚めたクマが活発に活動する時期になっています。

クマの習性を理解することが大切です。

クマから身を守るためのポイント

冬眠から目覚め活発に

クマを自撃した際は、こちらまでご連絡ください。

糸魚川市環境生活課 (025)552-1511、青海事務所 (025)562-2260、能生事務所 (025)566-3111。

糸魚川 振興局 だより

県糸魚川地域振興局からのお知らせ

〒941-0052 糸魚川市南押上1-15-1
Tel 025・553・1843
Fax 025・552・9944
E-mail ngt112010@pref.niigata.lg.jp
URL https://www.pref.niigata.lg.jp/site/itoigawa/

フォッサマグナミュージアム前の噴水広場で美しいクラシックカーが展示されます。

日時 令和7年5月3日(土) 午前9時30分から午後2時30分まで

会場 フォッサマグナミュージアム噴水広場

内容 ①1974年以前に生産された車両50台の展示 ②フォークデュオミニ

クラシックカーミーティング 今年も開催

5月3日

フォッサマグナミュージアム

コンサート ③市民縁日(フリーマーケット、飲食物等の販売) ④警察車両(パトカー及び白バイ)の展示

■本記事への問い合わせ先 糸魚川地域振興局地域振興グループ 025・553・1843



昨年度の様子